

特定施設の種類ごとの数変更届出書

□□年□□月□□日

(宛先) 富山市長

氏名又は名称及び住所 富山市〇〇町1丁目2番3号
 並びに法人にあつては △ △ 株式会社
 その代表者の氏名 代表取締役 立山 一郎

騒音規制法第8条第1項の規定により、特定施設の種類ごとの数の変更について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	△ △ 株式会社 富山工場		※ 整理番号					
工場又は事業場の所在地	930-〇〇〇〇 富山市〇〇町1丁目2番3号		※ 受理年月日		年 月 日			
添付書類	(1) 工場又は事業場における特定施設の配置図 (2) 工場又は事業場の付近の見取図		※ 施設番号					
			※ 審査結果					
			※ 備考					
特定施設の種類	型式	公称能力	数		使用開始時刻		使用終了時刻	
			変更前	変更後	変更前 (時・分)	変更後 (時・分)	変更前 (時・分)	変更後 (時・分)
1 ホ 機械プレス	AA	2940kN	1	0	8:00		17:00	
2 空気圧縮機	BB	10kW	2	5	8:00	8:00	8:00	8:00
2 送風機	CC	20kW	0	1	8:00			8:00

- 備考
- 1 特定施設の種類ごとの数に変更がある場合であっても、法第8条第1項ただし書の規定により届出を要しないこととされるときは、当該特定施設の種類については、記載しないこと。
 - 2 特定施設の種類の欄には、騒音規制法施行令別表第1に掲げる項番号及びイ、ロ、ハ等の細分があるときはその記号並びに名称を記載すること。
 - 3 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 4 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

騒音（振動）防止の方法

- ・ 特定施設は全て屋内設置
- ・ 空気圧縮機、送風機はパッケージ型を使用
- ・ 工場建屋壁 200mm厚防音材貼付

(備考)

※騒音防止の方法については敷地境界の状況、塀や特定施設の周囲の壁の材質、厚さ及び窓等の位置を記載すること。
振動防止の方法については基礎、振動防止装置等の概要を記載すること。
この用紙を用いずに既存の図面等を利用して記載してもよい。